副業合意書

○○株式会社（以下「甲」という。）及び甲従業員✕✕（以下「乙」という。）は、本日、次の通り合意書(以下「本件合意書」という。)を作成する。

第１条

甲と乙は、乙が、以下の内容で副業をおこなうことにつき合意する。

・副業の形態：

・副業を行う事業所(以下「丙」という。)の名称：

・丙の住所：

・丙の事業内容及び乙が丙で従事する業務内容：

・労働契約締結日及び契約期間：

・所定労働時間等：（所定労働日）　月　火　水　木　金　土　日

（所定労働時間）　１日○時間、週○時間

（始業・終業時刻）　00：00～00：00

・所定外労働時間：１日○時間、週○時間、１か月○時間　／　なし

第２条

乙は、甲に対し、前条の副業について、以下の点を遵守することを約する。

⑴ 乙の行う副業が、甲就業規則第○条の副業・兼業の禁止・制限事項に該当するものではないこと。

⑵乙が、丙に対し、甲では労働基準法第３8条第１項の規定に基づき、乙について、丙が以下の点を遵守することを条件に、副業・兼業を認めるものであることを十分伝達すること

・乙の甲における１か月間の時間外・休日労働の上限は○時間であること

・甲は、甲における時間外・休日労働の実績に基づき、乙に割増賃金を支払うものであること

第３条

乙は、副業の開始後に、当該副業の嫉視が前条1項の禁止・制限事項に該当するおそれが生じたときは、速やかに甲に報告するものとする。

第４条

本合意書の有効期間は、令和〇年〇月〇日までとする。乙は、当該期間を超えて第1条の副業を行う場合は、期間満了の〇日前までに甲に申し出、新たな合意について甲乙間で協議を行うものとする。

以上、本合意成立の証として、本契約書2通または本書の電磁的記録を作成し、甲乙記名押印若しくは署名又は電子署名のうえ、各自保管する。

令和〇年×月×日

甲　住所

会社名　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　　印

乙　住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　 印